

令和3年度7月定例記者会見 次第

日時：7月26日（月）13時30分～

会場：糸島市役所 庁議室

【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞社、糸島新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社、NHK福岡放送局、時事通信社

〔糸島市〕 市長、副市長、教育長

関係部課 （総務部）危機管理課

（企画部）秘書広報課、ブランド・学研都市推進課

1 市長あいさつ・市長短信 ●短信資料

2 8月のイベント ●イベント情報

3 案件

(1) よかまちみらいプロジェクトとの災害関連協定を締結

(危機管理課) ●資料1

(2) アプリで「広報いとしま」が多言語や音声読み上げに対応

(秘書広報課) ●資料2

(3) ドローンや360度カメラによる糸島の風景の映像素材を提供開始

(ブランド・学研都市推進課) ●資料3

4 懇談・その他

※「よかまちみらいプロジェクトとの災害関連協定締結式」を、下記のとおり開催いたします。皆さまのご参加をお願いいたします。

【日時】本日 記者会見終了後～

【場所】糸島市役所第1委員会室（本館3階）

■次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：8月25日（水）13時30分～

場所：糸島市役所 庁議室

よかまちみらいプロジェクトとの災害関連協定の締結

1. 協定締結の目的

よかまちみらいプロジェクトは、昭和グループ各社をはじめ、広告・報道機関・金融機関・運輸・旅行・流通・建設・コンサルなどの多様な業種が、地域課題をともに解決したいという志を持って、令和2年10月に立ち上げたプロジェクトです。

現在、約60の企業・団体が連携して地域課題の解決に取り組まれており、多様な業種が集まる特性を活かし、幅広く専門的な対応が期待されます。

このたび、よかまちみらいプロジェクトから、災害時の給電可能車両等の提供、平常時からの地域の防災力向上に関する支援についてご提案いただいたことから、次のとおり協定を締結します。

本協定により、避難所での非常用電源（照明・携帯電話充電）の確保、市民の防災意識の向上など、大規模災害発生時における防災体制の強化を目指します。

2. 協定締結式

【日時】7月26日（月） 定例記者会見終了後～

【場所】糸島市役所 本館3階 第1委員会室

【出席者】よかまちみらいプロジェクト 金子直幹代表、永利様、大賀様、長谷川様、水谷様
糸島市 月形市長、藤田総務部長 ほか

【締結先】よかまちみらいプロジェクト 代表 金子 直幹氏（福岡市中央区渡辺通4-8-28）

【協定①】「災害時における給電可能車両等の提供に関する協定」

<主な協定内容>

- ・市の要請に基づく給電可能車両等の提供

【協定②】「糸島市の地域防災力向上に関する協定」

<主な協定内容>

- ・市民の防災意識の啓発及び防災知識の普及に関すること
- ・市民に対する防災、危機管理の情報発信に関すること
- ・糸島市が管理する危険地域の監視に関すること
- ・地域防災力向上に関すること



【問い合わせ先】

糸島市 総務部危機管理課

防災・防犯係 担当：田中利幸、小金丸

電話番号：332-2110

メール：kikikanri@city.itoshima.lg.jp

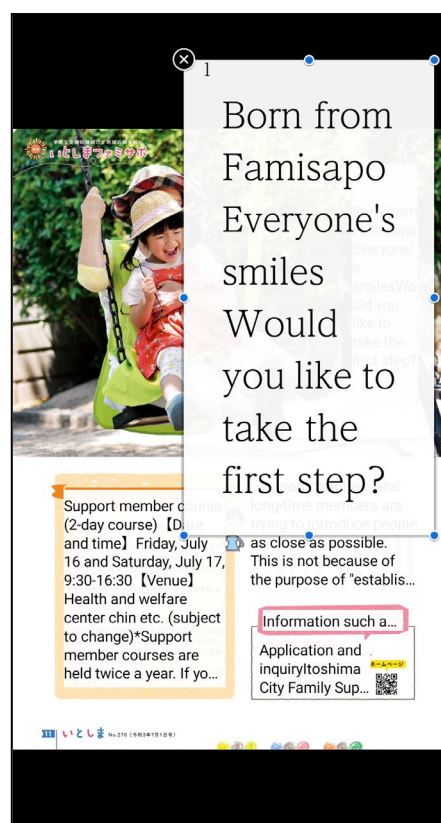
広報いとしまがアプリで多言語対応

英語、韓国語、中国語など10言語で広報紙が読めるように

無料アプリ「カタポケ」で、広報いとしまが多言語翻訳や音声読み上げできる

「広報いとしま」は、糸島市多文化共生推進計画および行動計画に対応するため、多言語翻訳・音声読み上げができる無料アプリ「Catalog Pocket（通称：カタポケ）」で、デジタル版の配信を開始します。

日本語・英語・ベトナム語など10言語に自動翻訳できるほか、画面内で文字を大きく表示することや音声読み上げにも対応。お気に入り機能「マイコンテンツ」に登録すると、最新号発行のお知らせが届く機能などを備えています。



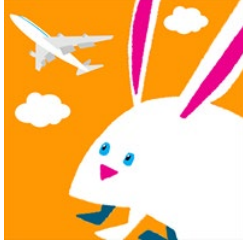
●多言語ユニバーサル情報配信ツール

「MC Catalog+」(エムシーカタログプラス)

全国約190自治体で導入されており、下記のサイトから活用事例がご覧いただけます。県内では、糸島市が初の導入となります。(糸島市調べ)

・ホームページ：<https://www.mccatalog.jp/>

● 「Catalog Pocket」(通称：カタポケ)



ホームページ：<http://catapoke.com/>

利用料：無料

アプリ (iOS 版、Android 版)、ブラウザ版の3種類に対応



※アプリは無料ですが、ダウンロードや情報の受信などにかかる通信料は利用者の負担になります。

※自動翻訳エンジンによる自動機械翻訳のため、訳文が正しくない場合があります。

※アプリなしでも利用できます。専用サイト「Catalog Pocket」からブラウザ版で閲覧できます。

【運用開始】 広報いとしま 8 月 15 日号から

(試用で広報 2021 年 7 月 1 日号から掲載)

【対応言語】 日本語・英語・韓国語・中国語 (簡体字・繁体字)・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語

【問い合わせ先】

企画部 秘書広報課 担当：田中・野口

電話：332-2101

メール：tanaka.s.717@city.itoshima.lg.jp

ドローンや360度カメラによる 糸島の風景の映像素材を提供開始

市では、市内の風景などを撮影した素材用映像の提供を開始しました。

提供する映像は、TV番組や企業のPR動画を制作する際に利用しやすいように、テロップやナレーションなどの編集を行っていない撮ったままのものになります。

なお、糸島の新たな魅力を伝えるために、今回制作した映像にはドローンや360度カメラといった機材を活用したダイナミックなものも数多くあります。

PR動画を制作している自治体は数多くありますが、このような素材動画をまとめて提供している自治体はあまりありません。



立石山からの芥屋の眺め



紅葉時期の雷山千如寺上空

1. 今回の取組みに至った経過

- ・新型コロナウイルス感染症拡大によりTV局等の現地ロケが難しいケースが出てきています。これに対応するために、市への映像素材の提供依頼も増加しています。また、市内外の事業者によるWEB等による映像を使った情報発信も盛んとなってきています。
- ・市としても、糸島の美しい映像をTVや企業のPR動画などに使用してもらうことにより、市の魅力発信やイメージ向上に繋がると判断し事業化しています。
- ・今回、自然、食、文化、名所等の映像を令和2年11月から令和3年度末まで撮影します。
- ・作成した映像素材は、どなたでも利用可能です。(利用料無料・要申請)

2. 現在公開している映像（現在23カ所）

- ・雷山千如寺の紅葉 ・白糸の滝 ・桜井二見ヶ浦 ・野北（カフェ、サーフィン）
- ・ハマボウ ・白糸の紫陽花 ・桜 ・菜の花 ・井原山コバノミツバツツジ
- ・芥屋の大門 ・芥屋自然遊歩道 ・立石山 ・箱島神社 ・波呂展望台 ・古墳
- ・伊都菜彩 ・麦畑 ・柑橘畑 ・キャベツ畑 ・苺ハウス ・市街地上空からの風景
- ・牡蠣小屋、牡蠣棚 ・鯖漁

※今後も随時映像を追加していきます。

※箇所ごとに複数の映像を準備しています。

3. 投稿した映像素材の使用の手順

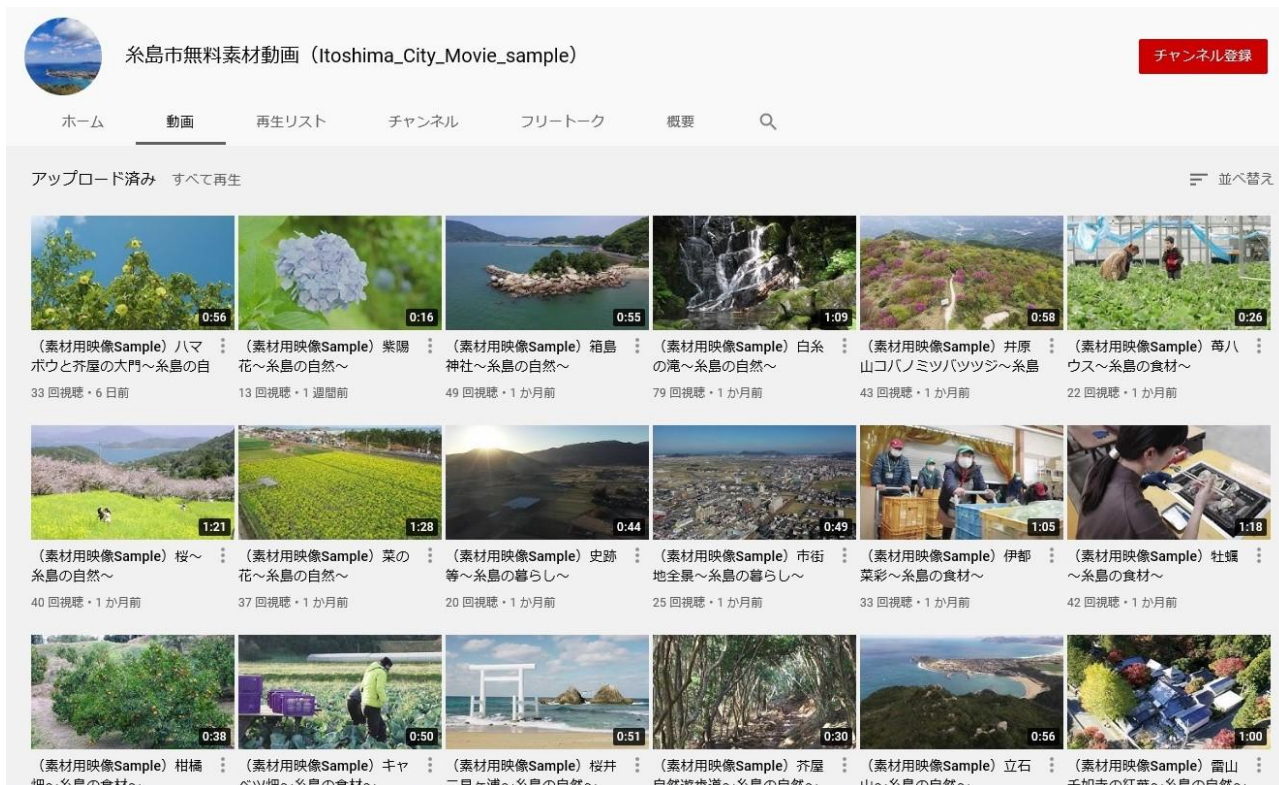
・YouTube に掲載しているサンプル映像を見て必要な映像を選択し、画像等使用届出書を記載のうえメールにて連絡いただければ、データを提供いたします。

・画像等使用届出書等のダウンロードサイト（糸島市HP内）のアドレスは映像の説明欄にリンクを掲載しています。

・YouTube チャンネル

糸島市無料素材動画

(Itoshima_City_Movie_sample)



【問い合わせ】

糸島市 企画部 ブランド・学研都市推進課 ブランド推進係

担当：岩田・田中

電話：(092) 332-2079 内線 (1281)